



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年7月29日

上場会社名 株式会社京写 上場取引所 東
 コード番号 6837 URL <https://www.kyosha.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 児嶋 一登
 問合せ先責任者(役職名) 取締役 常務執行役員 経営管理本部長 (氏名) 平岡 俊也 (TEL) 075-631-3193
 四半期報告書提出予定日 2022年8月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	5,909	21.3	183	116.3	191	99.0	115	367.4
2022年3月期第1四半期	4,871	21.6	84	—	96	—	24	—

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 469百万円(19.2%) 2022年3月期第1四半期 393百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	8.06	—
2022年3月期第1四半期	1.73	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	22,115	7,793	34.3
2022年3月期	20,894	7,395	34.4

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 7,577百万円 2022年3月期 7,189百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	0.00	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	23,000	7.8	700	46.2	630	22.7	360	24.5
								円 銭
								25.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年3月期1Q	14,624,000株	2022年3月期	14,624,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	294,287株	2022年3月期	294,287株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年3月期1Q	14,329,713株	2022年3月期1Q	14,329,713株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の当社が属するプリント配線板業界は、国内外共に経済活動の正常化が進み、概ね堅調に推移しました。一方で、引き続き半導体不足、原材料・エネルギー価格の高騰に加え、急激な為替変動などにより、依然として先行きは不透明な状況にあります。

このような環境の中、当社グループの国内の状況は、プリント配線板事業において、LED照明等の家電製品分野の受注が好調に推移したものの、主力の自動車関連分野が半導体や部品不足による生産調整の影響を受け、前年同四半期を下回りました。実装関連事業は、産業機器や通信機器向けの受注が回復し、堅調に推移しました。

これらの結果、国内の売上はプリント配線板事業の受注減により、前年同四半期比減収となりました。

海外においては、需要の回復や車載向けを中心とした新規顧客開拓及び新商品が寄与し、中国とインドネシアで受注が好調に推移しました。また、前期第1四半期に稼働したベトナムも順調に立ち上がり、自動車関連分野を中心に売上を伸ばしました。

これらの結果、連結売上高は、5,909百万円（前年同四半期比21.3%増 1,037百万円の増収）となりました。

利益面は、主材料価格の高騰や電力料等の製造経費が増加したものの、ベトナム子会社や実装関連事業の業績改善等により、営業利益は183百万円（前年同四半期比116.3%増 98百万円の増益）、経常利益は191百万円（前年同四半期比99.0%増 95百万円の増益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は115百万円（前年同四半期比367.4%増 90百万円の増益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、主に現金及び預金の増加1,153百万円、受取手形及び売掛金の増加270百万円、有形固定資産の増加188百万円等により、22,115百万円（前連結会計年度末比1,220百万円の増加）となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、主に支払手形及び買掛金の減少229百万円、短期借入金の増加546百万円、長期借入金の増加407百万円等により、14,322百万円（前連結会計年度末比822百万円の増加）となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、主に利益剰余金の増加43百万円、為替換算調整勘定の増加398百万円等により、7,793百万円（前連結会計年度末比397百万円の増加）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績につきましては、2022年4月28日発表からの変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,299	4,453
受取手形及び売掛金	3,904	4,175
電子記録債権	980	893
製品	2,078	1,845
仕掛品	580	660
原材料及び貯蔵品	1,756	1,644
その他	1,121	1,054
貸倒引当金	△5	△6
流動資産合計	13,715	14,721
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,823	5,027
減価償却累計額	△3,242	△3,418
建物及び構築物(純額)	1,580	1,609
機械装置及び運搬具	9,760	10,290
減価償却累計額	△6,578	△7,042
機械装置及び運搬具(純額)	3,181	3,247
土地	724	724
建設仮勘定	198	168
その他	1,490	1,693
減価償却累計額	△1,007	△1,086
その他(純額)	483	606
有形固定資産合計	6,168	6,356
無形固定資産	31	28
投資その他の資産		
投資有価証券	579	566
繰延税金資産	84	106
その他	316	336
貸倒引当金	△0	△1
投資その他の資産合計	979	1,008
固定資産合計	7,178	7,394
資産合計	20,894	22,115

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,597	2,368
電子記録債務	900	897
短期借入金	4,489	5,036
1年内返済予定の長期借入金	476	473
リース債務	46	46
未払法人税等	204	233
賞与引当金	201	261
その他	759	694
流動負債合計	9,675	10,010
固定負債		
長期借入金	3,210	3,617
リース債務	71	65
退職給付に係る負債	417	432
その他	123	194
固定負債合計	3,824	4,311
負債合計	13,499	14,322
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,102	1,102
資本剰余金	1,172	1,172
利益剰余金	4,204	4,248
自己株式	△33	△33
株主資本合計	6,446	6,490
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	83	63
繰延ヘッジ損益	△51	△97
為替換算調整勘定	733	1,132
退職給付に係る調整累計額	△22	△12
その他の包括利益累計額合計	742	1,086
非支配株主持分	205	215
純資産合計	7,395	7,793
負債純資産合計	20,894	22,115

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
売上高	4,871	5,909
売上原価	4,089	4,962
売上総利益	782	946
販売費及び一般管理費	697	763
営業利益	84	183
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	1	2
為替差益	—	9
仕入割引	3	5
受取手数料	3	1
雇用調整助成金	23	4
雑収入	7	6
営業外収益合計	41	31
営業外費用		
支払利息	13	21
為替差損	14	—
売上債権売却損	1	0
雑損失	0	0
営業外費用合計	30	22
経常利益	96	191
特別利益		
固定資産売却益	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
固定資産除却損	2	0
特別損失合計	2	0
税金等調整前四半期純利益	94	191
法人税、住民税及び事業税	76	79
法人税等合計	76	79
四半期純利益	17	111
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△6	△3
親会社株主に帰属する四半期純利益	24	115

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
四半期純利益	17	111
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4	△19
繰延ヘッジ損益	△7	△45
為替換算調整勘定	375	412
退職給付に係る調整額	3	10
その他の包括利益合計	376	357
四半期包括利益	393	469
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	389	459
非支配株主に係る四半期包括利益	4	10

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。